

50周年スペシャル

PAL
Magazine

パルマガジン

—せんちゅうパル50年の歩み—
パルヒストリー展
皆さまとともに歩んだ50年を写真と一緒に振り返ります。

パルがもっと好きになる!
せんちゅうパル
50周年記念座談会
ニューアストリア×京こふく たかはし×田村書店

2020
AUTUMN

TAKE
FREE

50TH
ANNIVERSARY

SENCHU
PAL



せんちゅうパル

PAL
Magazine

特別号

2020 AUTUMN

せんちゅうパル専門店会事務局 TEL:06-6831-0638 10:00~18:00
使用期間:2020年10月31日⑤まで

TAKE FREE

毎月**15**日は

パルの**50**周年
大感謝デー

50周年期間中、
毎月15日はせんちゅうパルのお得な日
[パルの50周年 大感謝デー]を開催!
感謝の気持ちを込めたお得な企画がいっぱい!

せんちゅうパル公式LINE@

イベント情報などいち早くお届け!登録してチェックしてね♪

LINEの
「友だち追加」から

ID検索で

@senchupal

QRコードで





せんちゅうパル 思い出スナップ ピックアップ

1970年代 …

『千里中央地区センター専門店街
(千里サントウン)』がオープン!

「日本万国博覧会」の開幕が近づく3/11、
千里ニュータウンの中心、千里中央駅前に開業。
万博関係の外国人要員の宿舎もあり、国際色豊かな
賑わいを見せていました。



出来たてほやほや!



時代を感じる白黒写真

… 1990年代 …

全面リニューアルで
『せんちゅうパル』に改称!

老朽化解消を兼ねて、館のデザインも全てリニューアル!
外装イメージは『古代の宮殿』。
感性を刺激する遊び心を表現しつつ、都会的なイメージを
取り入れた特徴的な館へと生まれ変わりました。



外装イメージをガラリと変更!



完成イメージは手描きです

… 2000年代 …

せんちゅうパルになって早10年、
様々なイベントなどを開催、
地域のお客さまの交流の場に。

楽しい思い出をいっぱい作っていた だけのよう
いろいろな催し物を開いてお客さま をおもてなし。
せんちゅうパルの特徴の1つである 大きな広場が
笑顔でいっぱいになりました。



お馬さんとのふれあい



白熱する、よさこい祭りのダンス!



当時からたくさんの方に来ていただいていた!



アーティストによる生演奏

… 2018年 …

さらに活気あふれる施設を目指して
リニューアルオープン!

「三世代で集う場所」「市民に愛される施設」をコンセプトに
リニューアル。地域の皆さまにもっと楽しんでいただくため、
施設もリフレッシュを果たしました。



南広場は赤、北広場は緑に塗り分け



キッズに人気の新名所「パルやま」

… 2020年 …

おかげさまで50周年。
これからもよろしくね。

街と人と一緒に成長してきた50年。
さまざまな変化の中、私たちはいつまでもお客さまが笑顔に
なれる場を作り続けます。この先もずっと、愛される施設を
目指しますので、これからもどうぞよろしくお願いします!

もっと
せんちゅうパルが
知りたくなる♪

9/19(土)~10/31(土)

2F 中央エスカレーター北側にて

パルヒストリー展開催

せんちゅうパルと
千里ニュータウンの
歴史展示も♪



ニューアストリア 井上光央さん

手作りのカツサンドがとっても美味しい喫茶店。コーヒーはもちろん、夏はミックスジュースもオススメ！



京ごふく たかはし 西村是滋さん

きものことで悩んだら、たかはしにご相談を。特に伝統的な本格派のきものと言えば、北大阪唯一！



田村書店 田村定良さん

4階と3階で、さまざまなジャンルを扱う本屋さん。新刊書も話題の本も、気になる本は田村書店で探してみよう！

まるごと一から造り直し、「せんちゅうパール」誕生。
葉山 平成三年（一九九一年）に「千里サタウ」は「せんちゅうパール」に生まれ変わりました。当時としては、大規模なリニューアルだったと聞いています。
田村さん 大規模でした。全部の店舗がいったん休業して、建物をまるごと造り変えました。
井上さん ものすごい仕事やりました。もともと南北の広場前の建物は「一階建てだったんですが、屋上だった部分に

むしろ、万博が終わった直後ですね。昭和四十五年（一九七〇年）の九月十三日に閉幕式があつて、翌日の九月十四日には、万博会場線が廃止されて、今の路線が開通しました。目に見えて人が増えはじめたのは、九月十六日頃からです。
井上さん それまでようもったなあとわねながら思います。用意した資金が尽きかけていましたから。それが万博後はお客さんも売上も二倍、一日に百人ぐらい入つてきて、すぐに満席になりました。
西村さん お客さんが増えたので、スタッフもどんどん増えていきました。あの頃は皆、右肩上がりでした。変わっていく千里中央を肌で感じましたね。

波乱の五十年を超えて、次の五十年を見据える。
葉山 この千里で、五十年という歳月を過ごしてきたお三方ですが、更なる五十年を見据えて、これからの

せんちゅうパールへの期待や想いをお聞かせください。
西村さん これまでみたいに物販だけではあかんやろなつて思いますわ。やっぱりアミューズメントとか、文化的なものを入れているかんと。セルシーがそつやつたね。ボーリング場とか卓球場もあつた。このエリアは昔から文化的なものが育つんやと思うね。
田村さん プールやスポーツジムもあつたね。ステージでは歌手もよく来てやつたなあ。
井上さん 今でもあつたら結構、流行っているやろ。そんな風な事がせんちゅうパールで出来たらええかもなあ。
葉山 ちよつどここ数年は、「モノよりコト」ということが言われていますね。そういう意味では、五十年を過ごしてきたという「コト」そしてお客さまや地域の大切な人と一緒に、積み重ねてきた「コト」は、大きな財産になっていると思います。それが…。
井上さん それにも増してこれが



二階分を加えて四階建てになりました。中央の建物の四階部分は従業員の宿舍やたんです。そこを全部店舗に造り変えて…
西村さん 半年間、南側と北側で半分ずつ休んでね。店をどんな風に改装するか考えるために、関係者たちで連れだってアメリカに視察旅行に出かけました。本場のショッピングセンターを見学して、色々参考になることが多かったですね。



でも、若い人たちには新しい「コト」をどんどん発信していってほしいな。この先、千里中央の再開発や北大阪急行の延伸計画もあるから、今まで以上にこのエリアへの期待や注目も集まるんじゃないかな。

万博の後にすべてが変わった。お客さまもスタッフも、街も。
田村さん ガラツと変わったのは

「せんちゅうパール」の五十周年を記念して、五十年前の開業時から入店しているお三方に、お集まりいただき、当時から、現在に至るまでのお話を伺いました。
西村さん たしか入店審査は、業種ごとに分かれていたんですよ。うち（京ごふく）は「たかはし」の業種でも四十店以上の申込があつて、最終残った十三店で、ガラボンして決まりました。
井上さん うち（ニューアストリア）の喫茶業種も、区画は多かつたですが、倍率がすくなく十分のいくらか残りました。昔からウジウジ運が強かつたおかげで、どうにかこうして入店することができました。でも、当時はオープンから一年半から二年くらいは、赤字覚悟でやっていた。最後は「さあ？」って、とほけていました。（笑）
田村さん そうそう、万博の開催期間中は、逆にお客さん全然来なかつたんです。ただ、万博関係のお客さんがよくおいででした。今のインバウンドほどではないですが、外国の方も本買いに来はつたけれど、言葉がちゃんかんがんでね…。（笑）



わたしがパルを好きな理由

パルびと見聞録

人が集まる箱としての魅力！



千里董 オーナーソムリエ 東さん

せんちゅうパルの「パル」が持つ意味をご存知ですか。スペイン語で仲間、あるいは「集」を意味するイタリア語のパルコ。せんちゅうパルは、人が集まる場所であり、仲間同士が集う場所なんです。例えば、当店の位置する地下は駅のお客と飲食店街が一同に会し、地下鉄利用のお客さんも気軽に足を止めて利用できる環境です。駅から商店が、そして商店から駅が各々よく見えます。こんな場所なかなかありませんよね。また駅ビルとしては、車、電車、バスあらゆる交通機関からのアクセスがよく、多くの人の生活導線上にあります。パルにオープンして十二年、様々なお客さまにご来店いただいておりますが、このせんちゅうパルという建物自体の、人を集める魅力や工夫に、絶えず感じ入るばかりです。



メガネのセリ 代表取締役 中尾さん

三世代の笑顔あふれる最高の街！

五十年前にせんちゅうパルができて、この「メガネのセリ」がオープンしたのが四十七年前。店長は、わたしで三代目になります。わたし自身も、小さな頃からこの辺りで育ったので、パルが遊び場でした。親子で買い物をした帰りには、喫茶店でケーキをねだったものです。お客さまも、三代目でパルに通っておられる方が、たくさんいます。おじいちゃん、おばあちゃん、パパ、ママ、お子さま……お客さまやスタッフも含め、多くの方々の思い出が詰まっている。そんな「なじみの街」であることが、何より魅力を感じるところです。



Focus 店長 寺尾さん

人の通りも、風の通りも清々しい！

開放的な建物なので、風通しがよく、その日の日差し、自然光がそのまま感じられるのがいいですね。時候の挨拶じゃないですけれど、暑くなりましたね涼しくなりましてねなんてことも、お客さまと共有できます。以前ビルの中にお店を構えていた頃より、皆さまと共有できることがずっと増えて、それに色々なお客さまが来られましてから、沢山のコミュニケーションがとれて楽しいです。いつもブログまでチェックしていただいている地元の方や、遠くから来られる方もいらっしゃいます。地元のお客さまでも、赤ちゃんだった人が大きくなり、自分のお子さんとお母さんを連れて一緒に来られることもあって……パルを好きな理由はやはり、色々な人が通りがかり、顔を出してくれるこの環境ですね。



ベツチンヤ 店長 弓場さん

やっぱり「ひと」が あったかいのが一番！

大阪のあちこちで働いた後で、この「ベツチンヤ」の三代目店長となりました。今まで暮らしたどの街よりも、この千里はひとがあたたかいですね。パルで働くひと、訪れるひと、どこか昔の商店街を思わせる、なごやかな気がします。お客さまとは、お買い物以外でもいろいろと話しますし、お店がお客さま同士の待ち合わせ場所になることもあります。特にお子さんやお孫さんと一緒に服選びをされているお客さまを見ると、「あたたかな人柄は、世代を超えて受け継がれているんだな」と、しみじみと感じます。

わたし自身、せんちゅうパルの近くに住んでいるので、四歳になる子供を連れてよく「パル」やまに出かけます。アスレチックのように、子供が思いっきり遊べるのでいいですね。中高生にとっては、放課後の憩いの場になっているようですし、世代を問わず待ち合わせ場所にもなっています。イベントも盛んに開催されていて、まさにこのパルの新しい「中心」ですね。二年ほど前のリニューアルにできてから、パルでは親子連れをよく見かけるようになって、スタッフの間でもこの街に、こんなに子供がいたんだと、話題になるほどです。



ローソン 店長 中井さん

みんなの憩いの場！



3COINS 店長 橋本さん

売れ切れ必至！



他店から来て間もないので、スタッフの子たちに勉強もかねて色々聞いてみました。一つ目はやっぱり最近オープンしたばかりの「コンチャ」さんですね。いつもすごい行列ができています。少し並ばないですが学生証があれば割引のサービスもあるそうですね。あとは「ソルヒバベーカーリー」さん。熱心なファンの当店スタッフによると、モツツアレラチーズと生ハムのサンドイッチがめちゃくちゃおいしいらしいです。なんと十二時にはほぼ完売してしまうとか……あとは、そうですね、私の実感としては、お客さんが余所とはだいぶ違いますね。皆さんとにかくフレンドリー！

専門店のスタッフがパルの“こことこ”を教えます！



サッカーショップKAMO 店長 寺田さん

早い！早い！早い！



昔ながらの「早い、安い、うまい」お店が揃っているところですね。お昼休憩にはランチを食べるにあちこちのお店に行きますが、なかでも特に良く通っているのが地下の「ジャンボカレー」。お気に入りのメニューはジャンカツ・カツカレー（大）です。オリジナルスパイスがピリッと効いたカレーは、意外にあっさり風味で、こはんやカツとの相性も抜群。何より、注文してすぐ出てくるのがありがたいですね。ぶだ忙しくてランチの時間があまり取れない方にもオススメです。



Green/earthware スタッフ 寺田さん

大ビッポリユーに



当店は去年十月末にOPENして、このせんちゅうパルに仲間入りしました。お店としては新参者ですが、小さい頃に家族で来たこともあり感慨深いものがあります。五十年経ってもずっと開いてるお店さんなんかもあるのはやっぱりすごいですね。来たばかりなので発見や驚くことが多く、「北海屋」さんのちゃんぽんにはビックリしました（笑）。スタッフもお気に入り、一緒によく行きますが、すごいポリユームですね。食べ応えがあつて、あとお箸が引き出しに入っていたり、レイアウトも面白くて、せんちゅうパルらしい「いいところ」だと思います。



『パルのうた』制作秘話

せんちゅうバル五十周年を記念して制作された、オリジナルソング「パルのうた」。
お客さまから「せんちゅうバルの思い出」を募集し、寄せられたエピソードをつなぎ合わせて歌詞を作り、一つの楽曲が生まれました。制作を手掛けたのはシンガーソングライターの「北川たつや」さん。
今回は北川さんに、その舞台裏や思いをインタビューしました。



北川たつや

7月15日 大阪府箕面市に生まれる。
LIVE以外にもラジオDJや京セラドームでのプロ野球公式戦にて3年連続国歌斉唱を経験。
地元箕面市からも支持され、箕面市特命大使「J-POP大使」に就任。
アーティスト活動も加速し、世界からも注目され、インドネシアやメキシコでの音楽活動も行う。
2018年8月には日航機事故をテーマに「茜空」をリリース。NHK「おはよう日本」「シンソウ坂上J」
「ちんぷんいふい」他メディアにも多数取り上げられ、話題を呼ぶ。
2018年9月には豊中市立文化芸術センター(1300席)にてワンマンコンサートを行う。
2019年9月には箕面グリーンホール(1000席)にてワンマンを行う。

「せんちゅう」での思い出。

箕面で生まれ育ったので、小さいころから「せんちゅう」にはよく遊びに行っていました。行くとなると、いつもワクワク。幼稚園児の僕にとっては、ちよつとよそいきな、特別な場所でした。中学生になってからは、ストリートライブをする目的で来るようになりました。音楽をはじめるときつかけになったのもここ、「せんちゅう」からです。そんな積み重ねがあつてか、高校のころには、「せんちゅう」で初舞台。はじめて本格的なステージで歌わせてもらいました。

「パルのうた」誕生のエピソード。

二年前、縁があつて、せんちゅうバルのイベント「パルフエス」に参加したんです。イベント終了後に行った打ち上げで、「五十周年を記念して、せんちゅうバルの歌を作りたい」と話が盛り上がり、気がつけば二、三日で、あつという間にデモ音源を作っていました。

実はこの曲、田んぼで生まれたんです。夜中に「シン」ときて、近所迷惑になるので、人気のない田んぼまで車を走らせました。ギターを片手に、だいたいの曲の感じは、すんなり出来たので、絶対に気に入ってもらえると思いましたね。

「パルのうた」に込めた思い。

小さい子から年配の方まで、多くの人たちに聴いてほしかったので、口ずさみやすいテンポと親しみやすいメロディーにし

『パルのうた』は
こちらから



Interview 北川たつや

ました。明るく楽しく、お買い物気分が盛り上がるような曲調を意識しましたね。歌詞には、五十周年を記念して、お客さんから募集した、せんちゅうバルでのエピソードを反映しました。みんなの思いをぎゅっと詰め込んでいる『パルのうた』は、僕ひとりの歌ではなく、バルに関わるみんなの歌なんです。

「これからの『パルのうた』」

今回、曲を聴いたいろんな方から「めっちゃいいやん」と嬉しい声をかけてもらいました。また、ライブができるようになったら、振り付けを付けて、お店の人やお客さんと、みんなで歌って踊って盛り上がりたと思っています。

「せんちゅうバル、次の五十年へ。」

創業五十周年の懐かしい雰囲気が好きなので、ずっとこのままでいてほしいと思ってますね。いつ行っても、家に帰ってきたように迎えてくれる、そんなせんちゅうバルが、自分の居場所だと感じさせてくれるからです。

バルのうた
作詞作曲 北川たつや

あなたと僕の大切な場所
バルからどんな未来作ろう

パパとママに手を引かれ歩いたね
今は小さな手を握り歩いてる

部活帰りに腹ペコのまま飛び込んだ店
変わらない味 変わらない笑顔に会いに

あなたと僕の大切な場所
バルからどんな未来作ろう

並ぶショーウィンドウお気に入りですべてここにある
パルの山の山から見渡す景色は忘れない

あなたと僕の大切な場所
バルからどんな未来作ろう

今は小さなこの手もいつか
大きくなって またこの場所へ



9/30(水)まで

パルのうた クイズキャンペーン 第2弾 実施!



『パルのうた』のYoutube動画の最後に流れるクイズに答えると、正解者の中から抽選で3名さまにお買い物券5,000円分があたります!

CHECK!



9/19(土)～10/31(土)

せんちゅうパル50年の歩み パルヒストリー展

50年前～現在までのせんちゅうパルの歴史を思い出の写真と共に振り返ります。



【場所】2F 中央エスカレーター北側

10/15(木)～ 無くなり次第終了

絵本作家谷口智則さん描き下ろし せんちゅうパルオリジナル エコバッグプレゼント!

せんちゅうパル各店舗にて税込2,000円以上お買上げでオリジナルエコバッグをプレゼント!



※写真はイメージです。

9/14(月)～22(火)祝

5000鉢でつくる花のアート パル・インフィオラータ

せんちゅうパル
50周年
記念企画

5000の花鉢で1つの絵を完成させる「インフィオラータ」。
完成したインフィオラータは
フォトスポットとしてお楽しみいただけます。

最終日の9/22(火)祝12:00～16:00
展示した花鉢をお客さまにプレゼント!

※無くなり次第終了いたします。

【場所】2F 南広場



※写真はイメージです。

※イベントは予告なく変更または中止となる場合がございます。※天候により開催の見送り、変更となる場合がございます。

NEW SHOP OPEN

Cindi Bendi

Cindi Bendiは百貨店限定ショップも開催する心弾む可愛いキラキラ雑貨・アパレルが楽しいブース。
併設ミニカフェDAY UPには大人気定番シリーズドリンク、健康志向のチョップドサラダや野菜果物をたっぷり絞ったスロージュースのご提供も!
お散歩がてら毎日チェックしなくなるお店です。

1F ビジュー雑貨アパレル&ミニカフェ
Cindi Bendi/DAY UP

TEL.06-6310-2266



貢茶

Gong cha

台湾で劇業し、世界で店舗を展開するグローバルティーブランド。抽出時の湯温や時間を茶葉ごとに家入、お茶本来の風味を最大限に引き出した土質な台湾ティーをカジュアルなスタイルで楽しめま。

2F アジアンカフェ
ゴンチャ
せんちゅうパル店
TEL.06-6319-9188



洋麺屋ピエトロ

木目調の温かみのある店内で、ピエトロの人気パスタメニューの数をはじめ、石窯で焼き上げる熱々のピッツアをお楽しみいただけます。ピッツアはテイクアウトもOK!

2F カジュアルイタリアン
洋麺屋ピエトロ
千里中央店
TEL.06-6834-7557



belle-ville

pancake cafe

老舗60年のベル・ヴィルが作る大人気「ふわふわミルフィーユパンケーキ」!こだわりのふわふわパンケーキは、ご注文いただいた日からメレンゲを立て、1枚1枚ていねいに焼き上げています。甘くてとろけるような香りとふわふわの食感が魅力的。

2F パンケーキカフェ
ベル・ヴィル
千里中央店
TEL.06-6834-8990

